

菩提樹池と周辺緑地保全作業 菩提樹池のかいぼり 結果報告

菩提樹池は、池のまわりの湧水が水源となっています。水とともに土砂が流れ込み、木々の葉も池に落ちて泥が堆積します。そこで、池底の泥を出さないと池が埋まってしまうので、適度に「かいぼり」する必要があります。今回は6年ぶりに行いました。



水を湛える菩提樹池です

開催日時 1日目：平成26年6月18日（水）午前9時00分～正午
2日目：平成26年6月20日（金）午前9時00分～午前11時30分

実施場所 菩提樹池

参集範囲 菩提樹池と周辺の緑を守る協定に基づく団体
協力：早稲田大学・東京学芸大学の有志

参加人数 1日目35名、2日目21名

内容と成果



大勢の人が集まりました



生きものの調査の様子



アメリカザリガニ



ウシガエルのオタマジャクシ

■生きものの調査と保護

池に生息する生きものの調査と保護をしました。外来生物のアメリカザリガニやウシガエルがたくさんいました。

■かいぼり

機械やポンプで泥をくみ上げる方法も検討しましたが、レーキやトンボを使い、人力でかいぼりをしました。水を抜くと、泥が70cm程堆積していました。（泥は年間10cmずつ堆積しているようです）今回の方法は原始的な方法ですが、丁寧に作業でき、成果もありました。



手作業でかいぼりしています



かなりの泥が堆積しています

■不法投棄ごみ

池の中から様々なごみがでてきました。ごみを捨てるのは止めましょう。



こんなものが池の中にもありました

課 題

泥が溜まってしまふと作業が大変なので、もっと短い周期でかいぼりした方が良いのでは、といった意見がありました。



かいぼりした菩提樹池です

ゾーニングはこちらをご覧ください

http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/midori/midori_katsub/shizen_bodaigi_ike/index.html

発行
所沢市環境クリーン部
みどり自然課
電話 04-2998-9373